

実は女の子のお祝い!?「端午の節句」

5月5日は、「端午の節句」。男の子のすこやかな成長を祝う国民の祝日「こどもの日」として慣れ親しんできたものの、「端午の節句」について、そのいわれや歴史などを調べてみました。



始まりは中国の習慣

もともと節句というのは、季節の変わり目。しかも、旧暦の5月は季節から疫病が流行する時期でもあり、体調を崩す人が多かったそうです。そこで、5月自体が「忌月（いみづき・良くない月）」とされていたので、「薬草で邪気を祓い浄化しよう」と言われていたようです。

もともとは必ずしも5月5日ではなかったようです。奇数の重なりを節目として祝う陰陽道の影響や、「午」と「5」の音が同じことからやがて「5月5日」に定着したといわれています。

女性中心の端午の節句

やがて、中国から伝わったその行事が農耕民族である日本に伝わり、稲作農家にとっては一年で最も重要な季節であったことから田の神様を迎えるにあたって、家を浄化するという農耕の儀式の意味合いを伴うようになります。

「邪気を祓う菖蒲などの薬草を家に飾り、浄化した家の中に女性がこもり、来訪した神に五穀豊穡を願う」という儀式が定着し、長い間『女の家』『女の屋根』などと呼ばれる女性中心の行事だったそうです。

女性から武士へ

端午の節句が男の子の節句に変わっていくのは、武士が台頭するようになる鎌倉時代の頃からです。邪気を祓うのに「菖蒲」を使ったことから、その菖蒲が『尚武（しょうぶ・武芸や軍事などを尊ぶ）』にすりかわり、武士がこの日を大事にするようになったそう。ただ、この頃は今のような祝日ではなく、江戸時代頃から、男の子が強たくたくましく成長して立身出世することを願う行事として定着したそうです。

『鯉』は出世魚の象徴

江戸時代の中ごろになると、庶民は鯉のぼりをあげるようになります。中国の「鯉変じて龍となる」という故事にちなんで、鯉は出世魚とされ「鯉のぼり」が作られたそうです。

鯉のぼりの上で揺れる五色（青・赤・黄・白・黒）の吹流しの色にも意味があります。五行の摂理からそれぞれ「木・火・金・水・土」を表しており邪気を祓う強い霊力を持ち、鯉とともにその家の幼い子供を守り続ける存在です。



ちまきや柏餅を食べるのは?

柏は古くから男性的でおめでたい樹とされ、神事に使われていました。新芽が出ない限り古い葉が落ちないそうで、家系・後継者が絶えない=子孫繁栄に通じる縁起の良い樹として考えられていたそうです。

ちまきに使われている菖蒲は、災厄を退け悪霊を祓う強い霊力が備わっており、子どもの生命力を強くするといわれています。

こうしたことから「柏」と「ちまき」が、男の子の節句である「端午の節句」に用いられるようになりました。

かんたんレシピ

たけのこのピリッとメンマ

※材料※

たけのこ（水煮）	300g
みりん	大さじ1/2
ごま油	大さじ1
ラー油	少々
●中華スープ	1カップ
●醤油	大さじ1.5
●酒	大さじ1
●砂糖	大さじ1/2



- ① たけのこは穂先をくし形に切り、下の方は1cmほどの細切りにします。
- ② 鍋にごま油を入れて中火でたけのこを1分程度炒めます
- ③ ●の調味料を入れ煮ます。汁気がなくなる寸前にみりんを入れ、汁気がなくなったら火を止めます。
- ④ 最後にラー油を入れてかき混ぜたら完成です。

かとけんホーム 施工写真集



外壁の塗装が始まりました。
見かけた方はぜひ寄ってみてください。
喫茶店をされてますよ。

浴室リフォーム工事。
ユニットバスなので、昔に比べると工事が簡単になりました。



新築工事①
キッチンなどを取り付けて完成しました！



新築工事②
基礎が終わり屋根が乗りました。



四字熟語パズル

四字熟語が4つバラバラになっているので、正しい四字熟語を4つ作ってください。

春	万	無	大
人	愁	針	小
害	笑	秋	止
千	畜	棒	思

①

②

③

④

抽選で粗品
プレゼント!!

先月号のこたえ

- ① 南蛮渡来
- ② 博学多才
- ③ 三日坊主
- ④ 桜花爛漫 ↓

桜の花が満開になって咲き乱れる様子

四字熟語パズル応募方法

①名前 ②住所 ③電話番号④「かとけん通信」の中で興味のある記事、ご意見、ご感想など。⑤四字熟語を4つ①～⑤をご記入の上 FAX かメールにてご応募下さい。
FAX 22-2133 ☒ hirose@kato-const.jp ハガキやお電話でもOKです！

社長よりひとこと

4月中旬になり咲き誇っていた桜も散り、これから新緑がきれいな季節です。春霞と言えはきれいに聞こえますが、花粉に黄砂、その上PM2.5と言う厄介なものも出てくると思うといやになります。いやになると言えは4月から17年ぶりに消費税がアップしました！増税前の駆け込みと増税後の買い控えがニュースになっています。弊社も駆け込みと電化からガスへの転換需要(東日本で急増)で影響を受けました。色々ありますがもうすぐGWです。春を楽しんでください。 加藤 淳



都市ガスリフォーム
専門店

かとけんホーム

〒620-0042 福知山市北本町二区30-1 加藤建設(株)



ホームページ

社長ブログ

0120-24-1900

かとけんホーム

かも社長

検索

検索

